

事業コード	03030303			政策コード	03	政 策 名	新時代を勝ち抜く攻めの農林水産戦略					
事 業 名	秋田米生産・販売体制緊急支援事業			施策コード	03	施 策 名	秋田米の戦略的な生産・販売と水田フル活用					
				指標コード	03	施策目標(指標)名	省力化技術やＩＣＴ導入による超低コスト稲作経営の確立					
部 局 名	農林水産部	課 室 名	水田総合利用課		班名	調整・水田計画班	(tel)	1783	担当課長名	藤村 幸司朗	担当者名	黒子 玲
評 価 対 象 事 業 (計 画) の 内 容												
										事業年度	令和02年度 ~ 令和02年度	

1．事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか) 新型コロナウイルス感染症の影響により、米の需要が大幅に落ち込み、米価下落が懸念されることから、秋田米が産地間競争に打ち勝てるよう、生産から販売までの体制整備に加え、安全・安心対策の強化など、緊急的かつ総合的に支援する必要がある。	3．事業目的(どういう状態にしたいのか) 米の需要が大幅に落ち込み、米価の下落が懸念されることから、激化する産地間競争に勝ち抜けるよう、低コスト高品質生産を推進するとともに、安全・安心対策の強化等による販売力の強化を図り、秋田米の生産・販売体制を確立する。 (重点施策推進方針との関係) ● 重点事業として要望 ○ その他事業として要望
---	--

2．住民ニーズの状況 ニーズを把握した対象 ■ 受益者 □ 一般県民 (時期: R02 年 08 月) ニーズの把握の方法 □ アンケート調査 □ 各種委員会及び審議会 ■ ヒアリング □ インターネット □ その他の手法 (具体的に) ニーズの具体的内容 米価下落の懸念が広がる中、新型コロナウイルス感染症の感染リスクに対応した、生産・販売対策が求められている。	4．目的達成のための方法 事業の実施主体 県等 事業の対象者・団体 農業者、集荷業者、集荷団体等 達成のための手段 県産米の需要拡大にかかる販売促進経費に対する助成 省人化・低コスト化等の推進にかかるスマート農機や作業体系見直し機械導入に対する助成 安全・安心の強化、病害虫観測のリモート化にかかる機器の導入と研修会の開催 秋系821の商品力を強化するため、高品質・省力化機械導入に対する助成
--	--

把握してない場合の理由及び今後の方針	比較した代替手段及び選択した手段の有効性
理由	国(農林水産省)の代替事業がなく、今回、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用により、迅速かつ効果的な取組を実施するものである。

今後の方針	
-------	--

5. 事業の全体計画及び財源										単位(千円)
順位	事業内記	左 の 説 明	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	全体(最終)計画	
01	米の需要拡大緊急対策事業	県産米の需要拡大にかかる販売促進経費に対する助成	20,000	0	0	0	0	0	20,000	
02	低コスト技術等導入支援事業	省人化・低コスト化等の推進にかかるスマート農機等の導入に対する助成	325,000	0	0	0	0	0	325,000	
03	安全・安心な秋田米生産支援事業	農業普及指導員を対象としたＪＧＡＰ指導員資格取得研修の実施、ＩＣＴ対応気象観測装置や原子吸光分光光度計の導入	14,668	0	0	0	0	0	14,668	
04	秋系８２１品質向上・省力化生産推進事業	秋系８２１の商品力を強化するための高品質・省力化機械導入に対する助成	75,759	0	0	0	0	0	75,759	
財源内記		左 の 説 明	435,427	0	0	0	0	0	435,427	
国庫補助金		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	435,427	0	0	0	0	0	435,427	
県債			0	0	0	0	0	0	0	
その他			0	0	0	0	0	0	0	
一般財源			0	0	0	0	0	0	0	

